

令和元年度 実用数学技能検定の実施について

実用数学技能検定を本校を会場として下記のとおり実施いたします。検定の内容は記載のとおりです。受検を希望する級などを確認の上、申し込んでください。なお、別紙『実用数学技能検定』案内を配布します。申し込みの際は、**案内冊子裏面の受検申込書**に必要事項を正確に記入し、検定料納入袋に申込用紙と検定料を入れて9月20日(金)までに担任に提出してください。検定料はお釣りのないように入れてください。

記

- 日時：令和元年11月9日(土) 13:00～
※ 午前中は、土曜授業公開です。
- 場所：本郷台中学校 3階少人数教室
- 各階級の概要 ※当日の団体受験は**2級～6級までの受検**が対象となります。

実用数学技能検定の階級	数 学 検 定							算 数 検 定	
	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	6級	7級
目安となる学年	大学程度 一般	高校3年 程度	高校2年 程度	高校1年 程度	中学校 3年程度	中学校 2年程度	中学校 1年程度	小学校 6年程度	小学校 5年程度
出題数	1次：7問 2次：2題必須・5題 より2題選択		1次：15問 2次： 2題必須・5題 より3題選択	1次：15問 2次：10問	1次：30問 2次：20問			1次/2次の区分は ありません。 30問	
合格基準	1次：全問題の70%程度 2次：全問題の60%程度							全問題の70%程度	
検定時間	1次：60分 2次：120分		1次：60分 2次：90分		1次：60分 2次：60分			50分	
検定料	5,200円	4,700円	4,200円	3,700円	3,200円	2,700円		2,200円	

- 当日の持ち物 ※ お弁当を持参してください。

階級	準1級～5級	6級～7級
筆記用具	必須	必須
ものさし(定規)	2次検定のみ必須	必須
コンパス	2次検定のみ必須	必須
分度器	2次検定のみ必須	必須
電卓(算盤)	2次検定のみ持参してもよい	

2次：数理技能検定で利用できる電卓の種類 ○一般的な電卓 ○関数電卓 ○グラフ電卓

- その他

- 5級以上の検定は、1次・2次を同日に続けて実施します。
- 今回受験する階級の1次または2次をすでに合格していて、どちらかのみ受験する場合は、1次または2次の合格証のコピーを提出してください。
- 検定当日は、解答用紙に住所を記入する欄があるので、住所・郵便番号を正確に覚えてきてください。
- 合格発表日については、検定当日お伝えします。